けやき会会報

兵庫県立大学 同窓会

第 12 号　　平成 21 年 1 月 28 日　発行

〒673－8588　兵庫県明石市北王子町 13－71
TEL 078－925－0860　FAX 078－925－0878

デザイン・印刷　**株式会社　サラト**
〒 670－0948　兵庫県姫路市北条宮の町 172
tel 079－284－1380　http://www.salat.co.jp/

けやき会とは：兵庫県立看護大学卒業生･兵庫県立看護大学大学院修了生、兵庫県立大学看護学部卒業生･兵庫県立大学大学院看護学研究科修了生と特別会員(旧現教員)を会員とし構成されている同窓会です。

けやき会HPリニューアルオープンお知らせ

2月1日より､けやき会HPをリニューアルオープン致します。

URL:http://www.keyaki-kai.com/　E-mail:info2@keyaki-kai.com

内容の充実、管理情報の一元化とセキュリティの強化、電子媒体の利用によるコスト削減などを目的に、名簿管理や会報発行でお世話になっている株式会社サラトにHP開設を委託しました。コンテンツも充実しておりますので、ぜひご覧下さい。（一部工事中のコンテンツがある可能性がありますが、随時更新予定です。）

ごあいさつ

けやき会　会長　**池　原　由布子**

寒さ厳しい折り、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。平成 20 年 3 月に兵庫県立大学の第 1 期生が母校を巣立っていきました。それに伴い 2 月に設立された兵庫県立大学同窓会学友会の活動も着実に進んでおります。旧神戸商科大学、旧姫路工業大学の同窓会理事の方々の同窓会活動にかける意気込みや行動力を間近に感じるたびに、同窓会としてのけやき会の活動の重要性を考えております。卒業してから、病院施設で働いている私にとって、横や縦のつながりはそれほど必要なものではないように感じていました。しかし、新しいことに挑戦したい、看護師として他にどんな生き方ができるだろうと考えたときに、他の同窓会の先輩方のご意見や生き方は大変参考になります。今回の大学の統合という大きな動きがなければ、このような様々な専門家の方々とつながりを持つことは困難であっただろうと思われます。これからの看護の可能性を広げていくためにも、諸先輩方のアドバイスをいただき、またこちらからも発信しながら、活動していきたいと思います。なお、学友会の活動報告につきましては、今回のけやき会会報とホームページに掲載しております。

第 12 回のけやき会主催セミナーでは、「キャリアアップのススメ」と題しまして、本学修了生の専門看護師の方、または専門看護師を志しながら様々な活動をされている先輩方に活動を語っていただきました。そのセミナーの後、セミナーに参加していた友人は、キャリアアップの方法を模索し始めました。講演していただいた皆様に感謝いたしますとともに、このようなセミナーが企画できたことを、私自身喜ばしく感じられたセミナーでした。今年で会長職も 3 年目に突入しました。皆に支えられながら何とか同窓会の仕事をこなしている状態ですが、今後ともよろしくお願いいたします。

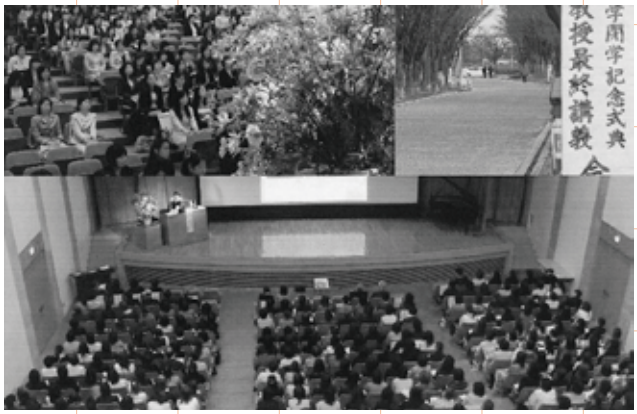
兵庫県立看護大学閉学式

2008年3月29日、兵庫県立看護大学閉学式が執り行われました。兵庫県立看護大学、兵庫県立大学の関係者の方々が多数参加され、兵庫県立看護大学の開設に至るまでの経緯やそれに関わられた方々の思いについて、南先生からお話ししていただきました。けやき会では、歴代の同窓会長が壇上に上がり、会を代表して竹原歩前会長が祝辞を述べました。

南先生定年退職記念事業

南裕子先生の最終講義

2008年3月29日、兵庫県立看護大学閉学式に続いて、南裕子先生の最終講義が行われました。南先生の現在に至るまでの壮大な歴史について、先生自らご用意いただきましたたくさんの写真と共にお話しいただきました。閉学式、最終講義共に、現役学生、卒業生、現・旧教職員、関係者ら多くの方が参加し、講堂・教室が満席の状態でありました。参加者にとって、一つの歴史の節目とこれからの未来に胸と目頭が熱くなる閉学式・最終講義となりました。



南裕子先生と夢を語る会

2008年3月29日、最終講義を終えたその日の夕方より、ホテルオークラ神戸１階 平安の間にて、「夢を語る会」が開催されました。来賓の方々、卒業生、現旧教職員、関係者が集い、南先生へこれからの看護に対する夢と先生への感謝の思いをお伝えしました。300名を超える方々にご参加いただき、盛大に会を終えることができました。

欅まつり

晴天に恵まれる中、平成20年5月18日に欅まつりが開催されました。

今年のテーマは「楽しく知ろう『か・ら・だ』」でした。

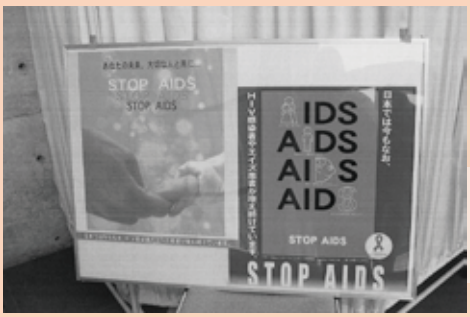
学部生、大学院生による模擬店では、お好み焼や韓国料理などがふるまわれていました。

学生によるアロママッサージ、まちの保健室の専門相談コーナー、明石健康福祉事務所の感染症予防コーナー等には、学生や住民の方が立ち寄られ、心身のリフレッシュを図るなど、健康について考える機会にされていたと思います。また、ステージでは軽音楽部等の演奏で盛り上がりました。

講演会は兵庫県立がんセンター院長の前田盛先生にお越しいただき、内布先生をコーディネーターとして「わかりやすいがんの話」をテーマに、ご講演をいただきました。参加された住民の方から質問が出るなど、活発な意見の交換がなされ、貴重なお話を聞くことができました。

来年度の欅まつりは
平成21年
5月24日(日)です。
皆さま、ぜひご参加下さい。

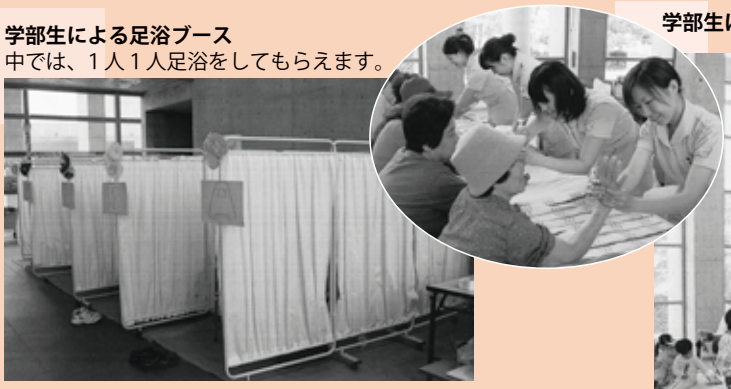
地域の方々によるフリーマーケットと明石後援会によるバザー



明石健康福祉事務所の感染症予防コーナー「STOP AIDS」

日本緩和医療学会によるオレンジ・バルーン・プロジェクト

学部生による足浴ブース
中では、１人１人足浴をしてもらえます。

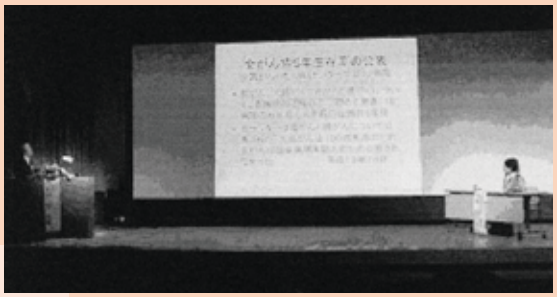


学部生によるアロママッサージ

アロママッサージ、足浴ともにすごい人気でした。
地域の方々は並んで順番を待っていました。

参加した子ども達には
ごほうびもあります。

学部生による体験ヘルスアセスメント
地域の方、子ども達も心臓の音の聴診や脈拍測定などを一緒に行いました。



「わかりやすいがんの話」をテーマにした
兵庫県立がんセンター院長 前田盛先生によるご講演
座長とコーディネーターは、内布先生にお願いしました。

バスケ部によるちよちゃん焼き
開学時より続けられています。

茶道部によるお茶席

大学院生の方々による模擬店
チヂミやトッポギを売っていました。

各々の楽器がズラリと
並びます。

軽音部による講堂でのステージ

けやき会主催セミナーについて

（2008年9月20日（土）13時から15時　306教室にて）

兵庫県立看護大学大学院が設置されて11年、現在、大学院は兵庫県立大学大学院看護学研究科と名称を変更して、多くの修士及び博士の方々を輩出されています。今回、卒業生の皆様を対象に、「キャリアアップのススメ」～大学院進学と看護師を取り巻くキャリアの現状について～をテーマとしてセミナーを行いました。

現在、慢性疾患看護専門看護師として、神戸市立医療センター中央市民病院のフットケア外来などで活動されている仲村直子さん、昨年度がん看護学研究科修士課程を修了し、現在独立行政法人国立病院機構姫路医療センターで困難事例のコンサルテーション・緩和ケアチームで症状緩和などの活動をしている大塚奈央子さん、同じく昨年精神看護学研究科修士課程を修了し、現在兵庫県立姫路循環器病センターにて福祉医療相談室でリエゾンナースとしての活動をされている竹原歩さんを講師として招き、講演を行っていただきました。

また、看護学研究科長の野並先生や内布先生にもご参加いただき、看護師を取り巻く現状についてもお話しいただきました。

実際に大学院を修了し、独自の活動を行っている方々に大学院進学を決意した理由や、現在の活動などについて教えていただき、卒業生の方々の決断や前進のきっかけ作りができたと思っています。

卒業生の今（いま）

今回の会報のテーマは、ワークライフバランスです。
仕事･学業と私生活（結婚･子育て）の両立をされている方の1日をご紹介いただきました。

左から　福田さん（けやき会役員書記）とお子さん、
井之口さん、稲田さんとそのお子さん

紹介していただいた内容

① 独りでなくなってからの期間（年月）
② 標準的な生活のタイムスケジュール…
仕事をしていた時のだいたいのシフト
③ 生活をスムーズにするために心掛けていること
④ 生活のなかで充実している時、しんどい時
⑤ 生活の中で助かっていること
（制度･人･ものなどの環境とか）
⑥ パートナーへの要望･コメントあれば
⑦ 家庭持ちとなる後輩看護職へのアドバイス

卒業生の今 1

井之口美由紀さん

平成14（2002）年3月卒業（学部６期生）

❶結婚してから１年０か月
❷だいたい毎週、水曜日の午後13時～ 18時まで自治体の乳幼児健診で仕事。上記に加えて、予防接種がある時期には、仕事をしていました。（５月に３回ほど）現在は転居したため、仕事はしていません。
❸仕事がある日の夕食は朝に作っておくなど、できることは前もってやっておく。
❹充実している時
・常勤で働いている時には、興味があってもできなかったことができているとき。（趣味など）
・看護職としてのスキルアップのために、講習会などに行って､刺激を受けた時。（就職して3年目までは積極的に勉強会に行っていたが、その後仕事が忙しくなり、週末出勤が増え、休める時は疲れを癒すのが第一になり、なかなか思うように勉強会に行けなかったため。）
・仕事に関する勉強をしている時。
・働いている時。（社会的に必要とされていると感じる時。）
しんどい時
・仕事上で感じるしんどさはありますが、生活全体として見た時に、仕事をしているからという理由ではありません。
❺仕事に出ることに対して、家族が好意的であること。
❻協力的なので感謝しています。
❼いろんな方がいると思いますので、特にアドバイスはありません。

井之口さんのある１日

5:30	6:00	6:30	7:00	7:30	8:30	10:00	11:00	12:30	13:00	18:30	19:30	24:00	1:00
起床	夫の弁当づくり	洗濯・身支度	夫の朝食タイム	自分の朝食タイム	家事	夕食準備等	自分の昼食準備・食事	出勤	始業	仕事終了帰宅	夕食	入浴	就寝

卒業生の今 2

福田智子さん

（けやき会役員書記
・学部６期生）

けやき会役員の福田さんは現在、
兵庫県立大学大学院看護学研究科
に在籍し、子育てをされています。

卒業生の今 3

稲田綾子 さん

平成14（2002）年3月卒業（学部６期生）

❶結婚してちょうど4年
❷常勤保健師（市町村）、第2子妊娠中も産休前まで勤務（今回の1日はその当時の様子）
❸できるだけ無理をしない。楽しいことをする。
❹充実している時・週末にスーパー銭湯に行き、ほっとした時。
しんどい時・子供が病気になった時。
❺保育所の延長保育・職場の配慮（職場環境）・ママ友・ママチャリ・バリアフリー（階段等）・スーパー等の無料配送・乳幼児の医療費無料など。
❻パートナーにはなるべく色々なことを手伝ってもらうようにしています。
❼周囲の協力がないとうまくやっていけないので、なんでも自分ひとりでやろうとせずに、上手に助けてもらうことが必要だと思います。

稲田さんのある１日

6：30	7：45	8：00	8：45	12：00	13：00	17：30	18：30	19：00	23：00
起床・朝食・子ども(2歳)の保育所登園準備	子どもを保育所へ送る	出勤	仕事開始	昼食	仕事	仕事終了・帰宅	子どもの保育所迎え	帰宅し、夕食・入浴・片付け・洗濯等	就寝

卒業生の今 4

伊森祐子 さん

10期生（1年休学）
平成19年（2007）年3月卒業

❶平成18年７月結婚　２年３ヶ月（娘１歳11 ヶ月）
❸できるだけ朝は余裕をもって行動できるよう、夜のうちに洗濯物や翌日の保育所や仕事の用意をしておく。夕飯は、帰宅してからだと娘の機嫌が最高に悪く、作れる状態ではないので、帰宅して10分くらいで夕飯が食べられるよう、前の日の夜に準備する。掃除は週1回でも気にしない。
❹充実：毎日。特に、家族3人そろって自分の作った夕飯を食べるとき。（めったにないけど）
しんどい：毎日。特に、次の日に大切な仕事が控えているときに限って、夫が夜勤などで家にいないときに娘の機嫌が悪いとき。
❺夫の母や姉が近くに住んでいるので、娘が体調不良のときや、自分自身が体調不良のとき、仕事で残業のあるときにみてもらえるので助かる。職場で時給が取れるので、いざというときに便利。
❻夫婦で会話する時間をもっと持てるように、家事も育児も今以上に協力してほしい。
❼子どもがいるとどうしても子ども優先になるので、自分の時間や夫婦の時間をとることが難しくなります。時間の使い方次第でプライベートな時間を持つことは可能だと思います。これは仕事にも役立つスキルだと思うので、ぜひ今のうちから、時間配分や行動表を作成する練習をしておいてはいかがでしょうか?

伊森さんのある１日

（平日）

6	6：30	7	7：50	8：45	12	13	17：30	18	18：45	19：45	21：30		22：30	23：30
起床	朝食	準備	保育所へ	仕事	お昼	仕事	電車、帰宅	買い物	夕食	娘と遊ぶ	お風呂	明日の夕飯準備	洗濯	就寝

（休日）

6	6：30	7	7：50	9：30		11：30	12：30	13	14	15：30	16	17：30	18
起床	朝食	準備	夫、仕事	公園へ	買い物	昼食	娘を寝かせる	片付け、夕食準備	自由時間	娘起床、おやつ	散歩	夕食	平日同様

活躍する卒業生

今回は、起業し、ご活躍されている卒業生に近況をうかがいました。

2008年2月に住友生命「子育て支援 未来賞」を受賞したときの末永さんとお子さんです。

3期生　末永（旧姓 大谷）美紀子さん

「仕事と学業と子育てと　3足わらじもまた楽し」

けやき会のみなさま、こんにちは。2期生といっしょに入学、3期生で卒業した末永（大谷）美紀子と申します。

本学を卒業後、4年の病院勤務中に通信制大学（心理学）に入り、編入2年課程を5年もかけて、やっとこの春、卒業しました。その間に出産、退職、今の仕事であるNPOの認可外保育施設を立ち上げました。

現在は自宅で認可外保育施設を運営するという、在宅ワークをしております。この在宅というのが非常に効率が良く、私はとても気に入っています。

朝は6時半ごろに起床。夫は先に朝食を適当に済ませて出発。子ども（5歳）の身支度をさせつつ、仕事の準備。洗濯機と食洗機を回し、子どもを8時過ぎに送り出し、仕事を始めます。保育という仕事は「子どもの生活そのもの」なので、自宅兼用だと掃除も炊事も、保育の分と自宅の分が一緒に済んでしまいます。保育は最長20時30分まであるので、その間に経理処理をしたり、ちょっと一息ついたり。仕事終了後5分後には絵本を片手に子どもとふとんに直行できる、というのは在宅ワークならでは、です。子どもと一緒に寝てしまうこともあれば、起き出してラジオをお供にデスクワークをすることもあります。とりあえず7時間寝て、朝の4時に起きたり。いつでも寝たり起きたりできるのは、4年間の病院勤務の成果かもしれませんが、ほんとは、リズムのある生活の方が健康的ですね。（反省）

子どものころ、○○ゼミも数ヶ月と続かなかった私が、育児と事業をしながら、学業も事業もそれなりにやれているのは、とても不思議です。（子どもは「親はなくとも…」で勝手に育ってます）社会人3年目にある本で「言葉は魔法。自分が発する言葉で魔法にかかる」というのを読み、「できない」「しかたがない」という言葉をできる限り使わないように、「どうやったらできるだろう?」と言うようにしてきました。以来、苦労もあり工夫も要るけど、ずいぶんたくさんのことが現実になったなぁと思います。

在宅ワーク看護師というのは今は一般的ではないかもしれませんが、ナースのお仕事はいろんなフィールドがあって、ライフスタイルに合わせてずーっと続けていける幸せな職種だな、と思っています。

けやき会では今後も卒業生の活躍を紹介していきたいと思っています。
けやき会より依頼があった際にはご協力いただきますようお願いいたします。次はあなたかも!!!

2009年1月オープン

今回、活躍する卒業生で紹介した末永さんがされている保育所です。
この会報がお手元に届くころには移転してるかも!!

NPO法人こどもコミュニティケア「ちっちゃなこども園にじいろ」

「長時間、家庭を離れる子どもたちにこそ、あたたかい家庭的な保育を」「しょうがいや生まれつきの病気があってもなくても、みんないっしょに育ちあえる場を」という2つの願いを柱に、2004年、神戸市西区に看護師と保育士が協働する保育施設「ちっちゃな保育所」が生まれました。小児科経験のある看護師2名が常駐し、医療的ケアが必要なお子さんが子ども社会に参加する機会と、保護者さまの在宅療育の負担軽減を、と保育の中で、気管内吸引や経管栄養などの医療的ケアを行っています。送迎の際には、保護者さまの日々の悩みや病気への思いを聞き、他の医療・福祉機関に連絡を取ることもあります。約5年の実践を経て、インクルーシブ保育と、ママさんナースの子育て両立支援を目指して、垂水区に拡大移転いたします。新しい園舎(1月10日にお披露目会です)や、ブログをぜひ見にいらして下さい。

http//blog.canpan.info/kodomo/

けやき会では、卒業生で起業し、経営者としてがんばっている方を応援しようと考えています。どのような形でご支援できるか検討中ですが、現在の活動等を3月末までにご連絡下さい。こちらより追ってご連絡いたします。
連絡先：tomonori_kayano@cnas.u-hyogo.ac.jp

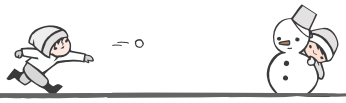
一般市民への「緩和ケア」普及啓発事業について

2007年4月厚生労働省は一般市民に対して「緩和ケアは死を待つだけのあきらめの医療」などといった誤った考え方を改め、「緩和ケア」の正しい知識を持つことを目的とした普及啓発事業の実施計画を立案しました。この事業はNPO法人日本緩和医療学会に委託されました。そこで、緩和ケア普及啓発事業作業部会（部会長:内布敦子先生）を設け「Orange Balloon Project」として企画し、進行中です。

本事業では、緩和ケア関連情報のポータルサイト的な役割を果たせるよう、Webサイト「緩和ケア.net（http://www.kanwacare.net/）」を開設しています。ポスター、チラシ、DVD等をWeb上からダウンロードしていただくことができます。けやき会の皆さんで、緩和ケアに関心のある方は一度アクセスしてみてください。

兵庫県立大学　看護学部　教授　内布敦子
問い合わせ先：gan-support@cnas.u-hyogo.ac.jp　OBP事務局　吉本育美

母性看護症例検討会のご案内



母性看護領域では、毎月１回症例検討会を行っています。臨床で困難を感じた症例を参加施設に提供していただき、看護ケアを検討しています。臨床でケアをしていく上で力を得るよい機会になると思いますので、皆さんもぜひ症例検討会にご参加下さい。

開催日時：毎月第２木曜日、18時～
兵庫県立大学看護学部　大会議室

３月までの日程は、
１月８日㈭、２月５日㈭、３月５日㈭ です。

＊日程の変更もありますので、興味をお持ちの方は事務局までご連絡下さい。
母性看護症例検討会事務局：高見由美子／赤城友季子
E-mail：yukiko_akagi@cnas.u-hyogo.ac.jp
Tel/Fax：078－925－9441（直通）

会報発行協力金 協賛者一覧

■平成19年

特別会員
鵜飼和浩
鵜山　治
内布敦子
竹崎久美子
松田裕子
水谷信子
南　裕子
山本あい子
吉本祥生

平9
伊藤（上野）恵
矢野（江原）路子
大塚奈央子
高取瑞絵
井上（辻）寛子
藤田（山本）真由美

平10
有松（赤城）友季子
鈴木（東）和代
大谷（上野）利恵
木下結加里
椛（佐藤）節子
得平（新川）佐織
宮澤美知留

平11
木曽英子
清水麻紀
田中美和
長尾真奈美
稲垣（森元）陽子
後藤（渡辺）友規

平12
井上史子
北川（大谷）愛子
今井（加藤）弥奈子
小東由樹子
森下（竹内）瑞絵
住岡（西村）まどか

平13
今岡春奈
能美秀子
松尾百恵
加藤（松岡）裕子

平14
赤曾部一代
寺澤澄佳
前田香織
松尾順子
小林（山本）雅美

平15
渡辺（車谷）尚子
白井里佳
寺村教子
松倉あすみ

平16
伊坪　恵
尾﨑祐子
為則あゆみ
中嶋美和
岡崎智津美
近藤陽子

平17
安藝綾乃
池島佳菜
仙波千琴
橋本（新田）かおる

平18
砂田薫子
辻　佳与子
水野健司
宮城十子
山岡美音
八家公代

平11博前
高山成子
沼田靖子

平12博前
江見たか江
中山貴美子
藤田冬子
森　菊子

平13博前
近藤明代
松森直美

平14博前
太田祐子
北山さゆり
八巻（篠崎）和子
添田百合子
高見（平林）美保
松枝美智子

平15博前
奥野信行
槙埜（河井）良江
半田浩美

平16博前
森山（多田）祐美
長坂（玉石）桂子
松尾和枝

平17博前
宇野さつき
漆坂真弓
大北正三
蒲池あずさ
笹木　忍
白石佳子

平18博前
小林仁美
児玉（瀧上）菜桜
藤原由子

平14博後
加藤令子
渡辺かづみ

平15博後
野澤美江子

平16博後
井伊久美子

平17博後
呉　小玉
近藤（佐藤）麻理

■平成20年

特別会員
鵜山　治
内布敦子
勝田仁美
坂下玲子
竹崎久美子
松田裕子
山本恭子

平9
鈴木（金子）範子
中井（小東）瑞知子
齋藤祐子
高取瑞絵
林　嵩健

平10
甲斐誠子
椛（佐藤）節子
得平（新川）佐織
濵野めぐみ

平11
末永（大谷）美紀子
菜田（亀山）沙代子
衣笠（栗原）佳子
田中美和
元木絵美
山本ひかる
後藤（渡辺）友規

平12
井上史子
小東由樹子
高尾麻由子

平14
赤曾部一代
前山直子
米田尚子

平16
伊坪　恵
小巻京子
為則あゆみ
近藤陽子

平17
安藝綾乃
永野みどり

平18
宮城十子
山岡美音
竹村和子

平19
内海佑佳子
西　恭佳
西山夏美
福本　愛

平11博前
岩切真砂子
井上（河口）真奈美
高山成子

平12博前
江見たか江
藤本（清水）美生
森　菊子

平13博前
近藤明代

平14博前
北山さゆり
高見（平林）美保
松枝美智子

平15博前
安藤光子
槙埜（河井）良江
鈴木智津子
重西（山本）桂子

平16博前
長坂（玉石）桂子
松尾和枝
山下清香

平17博前
宇野さつき
漆坂真弓
藤田（北森）純子
梶田（柴田）知里
白石佳子

平18博前
小林仁美
坂田（辻）明子
藤原由子
吉田直江

平19博前
木曽英子

皆様ご協力ありがとうございます。会報の一部に使わせていただきます。

兵庫県立看護大学同窓会 けやき会 平成20年度決算書

平成20年9月10日

収入の部

費　目	平成 20 年度決算額	備　考
会　費		
'96 年度 学部卒	¥8,000	1 人×¥8,000
'97 年度 学部卒	¥10,000	1 人×¥10,000
'98 年度 学部卒	¥20,000	2 人×¥10,000
修士卒		
'99 年度 学部卒	¥10,000	1 人×¥10,000
修士卒		
'00 年度 学部卒	¥10,000	1 人×¥10,000
修士卒		
'01 年度 学部卒		
修士卒	¥10,000	1 人×¥10,000
'04 年度 学部卒	¥10,000	1 人×¥10,000
修士卒		
博士卒		
'06 年度 学部卒	¥20,000	2 人×¥10,000
修士卒		
博士卒		
'07 年度 学部卒	¥620,000	62 人×¥10,000
修士卒	¥50,000	5 人×¥10,000
博士卒	¥10,000	1 人×¥10,000
特別会員	¥70,000	7 人×¥10,000
雑収入	¥88,836	利子・サラトからの返金
前年度繰越金	¥6,597,240	
収入合計	**¥7,534,076**	

支出の部

費　目	平成 20 年度決算額	備　考
Ⅰホームページ		
年間管理費	¥10,710	
運用費	¥103,320	
Ⅱ欅まつり		
消耗品費	¥15,250	演台用装花、接待用菓子　他
講師謝礼	¥8,295	
講師交通費	¥5,000	
Ⅲ事務		
消耗品費	¥33,278	コピーカード・ポット・文具　他
通信費	¥6,560	
Ⅳ総会		
消耗品	¥151,400	総会告知用葉書・郵送料
講師謝金	¥12,980	
Ⅴ会報		
会報作成・郵送費	¥105,525	
Ⅵ名簿作成		
名簿作成・郵送費	¥1,000,525	
Ⅶ退職教員記念品等		
案内送付	¥141,484	南先生最終講義・夢を語る会案内状印刷発送費
記念品	¥8,794	長屋先生・南先生花束　他
支出合計	**¥1,603,121**	

平成 20 年度決算残高		
	収入総計	**¥7,534,076**
	支出総計	**¥1,603,121**
	差引残高総計	**¥5,930,955**

平成 20 年度決算報告について監査を行い、以上相違有りません。

監査

けやき会からのご案内

総会報告

平成 20 年 9 月 20 日 (土) に第 12 回総会が兵庫県立大学明石キャンパス 306 教室で行われました。新役員の承認、平成 19 年度後半～平成 20 年度前半までの収支決算報告と承認、平成 20 年度後半～平成 21 年度前半予算案の報告と承認がなされました。なお、今年度総会で議論されたけやき会会費徴収時期につきましては、次年度の総会で再度検討させていただきたいと思います。

学友会 活動報告

兵庫県立大学第 1 期生の卒業にあわせ、平成 20 年 2 月に 3 大学合同の同窓会として学友会が発足いたしました。遅くなりましたが、今年度の活動報告と今後の予定をご案内させていただきます。

1. 情報発信事業

会員へ兵庫県立大学や学友会に関する情報を提供するとともに、会員相互の交流と親睦を図る場として、学友会の概要などを紹介するホームページを作成し適切に維持管理を行う。

2. 会員の相互交流推進事業

学部・研究科等を越えた会員相互の交流・親睦を図るため、5 月の開学記念行事に合わせて学部等同窓会会員や教職員等が一堂に会する第 1 回学友会を開催した。兵庫県立大学功績賞の贈呈式 (南裕子先生が受賞)、記念講演や懇親会の開催、兵庫県立大学学生歌も披露が行われた。

3. 県立大学との連携推進事業

① 11 月 1 日～3 日　ホームカミングデー

今年度は試行として、神戸学園都市キャンパス、姫路書写キャンパスで学生の父兄や地域の住民も対象に含めて実施した。

内容 : パネル展示・ビデオ上映 (3 大学の歴史、県立大学の紹介等)、教育・研究の紹介、学生企画行事、キャンパス内案内ツアー等。

②同窓生が主催する研究会・勉強会へ、そのテーマに応じた県立大学の教員を派遣する。

4. 会員加入促進事業

旧 3 大学の同窓生及び兵庫県立大学の在学生と新入生の区分ごとにそれぞれの効果的な方法で会員加入の呼びかけを行う。

○既卒業生…学部等同窓会からそれぞれ総会案内や会報送付時に併せて加入案内と振込用紙を送付する。

○在学生…学位記授与式当日、加入案内と振込み用紙を配布する。

○平成 20 年度以降の新入生…入学料などの納入時に学部等同窓会費や後援会費などの諸費用の加入・納付依頼と併せて振込用紙を配布する。(けやき会については、会員の方々の意見をいただいた　後に方向性を決定させていただきます。)

けやき会 新役員名簿

平成 20 年度後期から岩國さん、福島さん、赤城さんが新役員となりました。役員一同がんばって参りますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

会　長	池原由布子	書　記	芝田　健輔
副会長	西原　沙織	〃	福田　智子
〃	東　　知宏	庶　務	赤城友季子
会　計	岩國亜紀子	〃	茅野　友宣
〃	福島　弘子		

編集後記

けやき会会員の皆様、今回の会報はいかがでしたか。今回は、ライフワークバランスをテーマとし、多くの卒業生にメッセージをいただきました。また起業している方の状況も教えていただきました。ありがとうございました。また 2 月からホームページのリニューアルを行っています。写真や懐かしい先生方の登場も…。皆様どうぞのぞいてみて下さい。(茅野・木村)